令和７年度　第４回小出警察署協議会議事概要

開催日時	令和８年２月19日（木）午後３時30分から午後４時30分まで		
開催場所	小出警察署講堂		
出席者	委員（定数６人）	角屋会長　穴沢副会長　柏原委員　佐藤委員 韮澤委員 （会長・副会長以下50音順）	計５人
	警察	村上署長　若林次長　生活安全課長 佐藤刑事課長　星野交通課長　警務課長	計６人

管内の治安情勢

署長から、令和７年12月末現在の管内の治安情勢について、資料に基づき説明があった。

前回の答申事項に対する業務推進状況

署長から、前回答申した重点推進項目の取組状況について説明があった。

１　年末における県民生活の安全安心確保活動への取組の推進

(1) のぼり旗・タペストリーの掲出

年末警察活動強化期間中、警察署敷地内に「特別警戒実施中」ののぼり旗を掲出し、交番等には同じデザインのタペストリーを掲出して広報を実施した。

(2) 年金支給日における防犯広報実施

年金支給日に管内の金融機関前において詐欺被害防止等の広報を実施した。

(3) 不審者対応訓練の実施

管内の保育園において、不審者が侵入したとの想定で職員による対応訓練を実施した。

(4) 二年参り警備の実施

管内の神社で、二年参り客の雑踏事故防止を目的とした警備を実施した。

２　冬道の交通事故防止対策の推進

(1) 冬の全国交通安全運動の実施

12月11日から20日までの運動期間中、管内の飲食店を訪問して飲酒運転根絶の広報啓発活動を実施したほか、飲酒検問、駅頭やイベント会場での交通安全広報等を実施した。

(2) 110番の日における広報の実施

１月10日に管内のスーパーにおいて、110番の適正利用や特殊詐欺防止の広報と合わせ、交通事故防止の広報を実施した。

(3) デジタルサイネージの活用による広報実施

管内企業や市役所の協力を得て、国道沿いや市役所館内においてデジタルサイネージを活用した交通事故防止広報を実施した。

(4) 地元ケーブルテレビへの出演による交通事故防止広報の実施

地元ケーブルテレビの収録に出演し、冬道の交通事故防止を呼び掛けて広報を実施した。

(5) その他

主要道路において赤色灯を点灯させての警戒活動を実施したほか、道路の安全確保のため信号機や標識の除雪を実施した。

諮問

署長から、当面の重点推進事項について次のとおり諮問があった。

１　詐欺被害防止対策への取組の推進

２　新入学期における交通事故防止対策の推進

答申

小出警察署協議会として協議、検討した結果、諮問のとおり推進するよう答申した。

意見・要望・質疑等（〇は署長等の説明）

１　諮問事項に対する意見等

(1) 信号機や標識の除雪をしているとのことだが、数が多くて大変なことと思う。

(2) 自転車乗りの交通違反も取締りをするようになるとのことだが、今までは注意で終わっていたが今度は罰金になるのか。

〇　まずは指導ということになりますが、悪質性、危険性の高い交通違反については、現場の状況に応じて取締りを行います。自転車の違反は点数の付与はありませんが、酒気帯び運転など悪質な交通違反は点数制度によらない行政処分を受ける可能性もあります。反則行為については、罰金ではなく、反則金の対象となります。

(3) 小学生など児童の自転車乗りに対しては指導になるのか。

〇　交通取締りの対象は基本的には16歳以上ですが、悪質性などを個別に検討して対応することになります。

(4) 中学校などの新入学生が自転車に乗り始めることになるが、法律が変わったことを全員に指導できるのか。

〇　学校の先生方には改正を指導しているほか、交通安全教室でも広報を行っています。なお、取締対象年齢から、高校を主として広報を行っています。

２　その他の意見等

(1) 新聞で、車の後部座席でのシートベルト着用率が新潟県は１位だという記事を読んだ。その記事では、小さいころからの教育が背景にあると分析していたが、

地道な小学生対象の交通安全教育が、長い目で見て大切なのだと思う。これからも頑張ってもらいたい。

○　交通事故防止に特効薬はありませんが、今後も地道に活動を実施していきます。

(2) 住宅街を通る県道で、朝のゴミ出しに行く時間帯にもスピードを出している車が多い。早朝も取締りをしてもらいたい。

(3) 報道では、警察騙りの詐欺が増えているとのことだが、小出署管内ではその手口での被害はあるのか。

○　小出署管内では被害は認知していませんが、そのような電話がかかってきたとの相談は多く受けています。

　この手口では、電話からＬＩＮＥアプリに誘導してビデオ通話で偽の逮捕状を見せるなどしてきますが、警察が事前に逮捕する旨を犯人に話すことはあり得ません。皆さんも周囲でそのような話を聞いたら注意喚起をお願いします。

(4) １、２月は雪の事故が多かったが、件数は集計しているのか。雪の事故はどの部署が担当するのか。

○　警察では雪害事故の件数を集計していません。雪害事故発生時には、状況により各課で連携して対応します。

(5) 警視庁に「デジポリス」という特殊詐欺被害防止用のアプリがあるが、新潟県でも近々同様のアプリが公開されると聞いた。特殊詐欺については全国的に問題になっているので、我々市民としては、全国で同じアプリが使用できると良いのではと感じる。

(6) 新潟県の防犯アプリ「にいがたポリス」については、どのように住民に周知するのか。

○　報道機関に特集記事を依頼したり、市役所などの協力を得てチラシを配置する予定です。

速度等取締り指針の策定

交通課長から、交通事故発生実態に合わせた速度等取締りを実施する旨の説明があり、了承した。